

2021

小山地域の地域活性化への働きかけとフリーペーパー

ARESA Free Paper for Oyamamachi & Oyamagaoka

AD22 新村 更紗, AD26 林 美杜
指導教員 菅原 由佳, 氏家 和彦

1. 研究目的

小山町・小山ヶ丘地域のプロモーション小冊子として地域の評価を得てきたフリーペーパーアレサ(以下「アレサ」という)であるが、今年も継続要請を受け、第7号を制作することになった。第7号では地域密着という点を見直し、ボランティア活動への参加や、小学校でのワークショップの企画・開催、アレサふれあいまつりへの参加等を通して、より地域に密着した小冊子を目指している。

2. 調査と分析

これまで制作されたアレサとアレサ商栄会側からの地域情報提供により調査・分析した結果以下のことがわかった。

- (1) 核家族が増加傾向である。
- (2) アレサ及びアレサキャラクターの知名度が上がってきている。
- (3) アレサの知名度があがることにより、小山地域の活性化にも繋がっている。このことから更なる知名度アップ、町の活性化、地域との連携を目指すために、従来のアレサからステップアップを図ることを今回の目標とする。

3. コンセプトの立案

上記で述べた結果・目標から、今年は「STEP UP～親しみのアレサ～」というコンセプトを設定した。

4. デザイン展開

コンセプトをふまえ、デザイン展開を行う。

(1) キャラクターでアピール

更に親しみを持ってもらうために、知名度が上がっているアレサキャラクターを利用し、新しいイラストカットやマンガ・ぬいぐるみなど様々なアプローチでフリーペーパーに掲載する。

(2) フリーペーパーの見た目を大幅に変更

ステップアップをしたということを分かりやすく見せるため、また内容を充実させより見やすく、手に取りやすくするために従来のA5サイズからA4サイズに変更した。また、今までは表紙にはイラストを使用してきたが、今年はメインの記事に使用している写真を大きく扱い、どのような記事なのかを一目でわかるような構成にしている。

(3) より掘り下げた記事内容

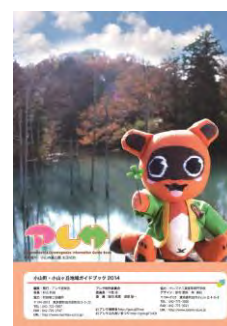
地元の人たち全員が知っていることではなく、地元に住んでいるけど知らなかったなど、外部の

我々が実際に小山町・小山ヶ丘地域に触れることで新しく見つけた魅力を紹介し、地域の人々の話題や交流源になることを目指した。またメインの記事では、地域に貢献するお年寄りを紹介したり、様々な活動へ勧誘することで今までとは違う新しい形での地域密着型の記事にしている。

5. 完成図



フリーペーパー表紙



裏表紙



ワークショップ風景



サンバイザー

6. 結論

今年は冊子のサイズをA5からA4に、また写真を表紙に使用するという新しい試みだったが、アレサ商栄会の方々からもご好評頂き、今後のアレサの新しい可能性としてステップアップできたと考えている。また前年度に続き各所で開催したワークショップでは、たくさんの子供達や保護者の楽しそうな笑顔や感想をいただき、アレサキャラクターの更なる普及、浸透という目標が達成できた。更に次年度のカレンダーやサンバイザーなど新しいアレサグッズの提案・作成もすることができた。

協力

アレサ商栄会, 町田商工会議所, 小山小学校, 小山ヶ丘小学校, 小山中央小学校, 境川クリーンアップ作戦実行委員会, 小山ヶ丘各グラウンドゴルフチーム, まちだ葬祭店, 各商店会, 小山・小山ヶ丘地域の皆様
[印刷]芳文社株式会社